

国際シンポジウム

「アフガニスタン近代史再考——ラットレーの石版画展によせて」

主催：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
中東イスラーム研究教育プロジェクト
アフガニスタン文字文化財復興支援室

展示「鮮麗なるアフガニスタン一八四八」を記念し、下記のとおり、国際シンポジウムを開催します。ラットレーの作品の背景となった19世紀から20世紀初頭のアフガニスタンに関する興味深いものです。特に、今回お招きしたマクチェスニー教授は中央アジア史・アフガニスタン史の第一人者でニューヨーク大学のアフガニスタン・デジタルライブラリーの館長でもいらっしゃいます。皆様の御参加をお待ち申し上げます。

記

2007年11月10日(土) 14時より～

於：東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所(AA研)大会議室
(東京都府中市朝日町3-11-1)

1. 開会挨拶：大塚 和夫 (AA研所長)
 2. 近藤 信彰(AA研)「ラットレーの作品とその意義」
 3. 小牧 昌平(上智大学)
「ヘラートのヤール・モハンマド・ハーンについて——その人物像」
 4. ロバート・D・マクチェスニー (ニューヨーク大学)
「20世紀初頭の二人のアフガニスタンの歴史家とアフガニスタン史学の運命」
 5. コメント：山根 聡 (大阪大学)
 6. 閉会挨拶：宮崎 恒二 (東京外国語大学副学長)
- 日英同時通訳付

18時より レセプション(生協特別食堂) 会費制

参加ご希望の方はe-mailもしくはファックス(この用紙をそのままお使いください)に必要な事項を記入し、11月5日までにお申し込みください。

【申し込み先】

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
フィールド・サイエンス研究企画センター
e-mail:afghan_exhib@aa.tufs.ac.jp
fax: 042-330-5610

ファクス用記入欄

該当する箇所にチェックを入れ、参加人数を書き入れてください。

- シンポジウム・レセプションに参加 _____名 (ご本人様を含め)
 シンポジウムのみ参加 _____名 (ご本人様を含め)
 レセプションのみ参加 _____名 (ご本人様を含め)

お名前：

ご所属：

ご連絡先 (e-mail またはお電話番号)

：

International Symposium "Reconsidering Modern History of Afghanistan"

Saturday, November 10th, 2007 14:00~

at Room 303, ILCAA, Tokyo University of Foreign Studies

3-11-1, Asahicho, Fuchu, Tokyo

with English-Japanese Simultaneous Interpreters

1. Opening address: Kazuo OHTSUKA (Director, ILCAA)
2. Nobuaki KONDO (ILCAA) :The Works of James Rattray and its Significance
3. Shohei KOMAKI (Sophia University):
Yar Mohammad Khan in Herat: his character
4. Robert D. McChesney (New York University):
Two Early Twentieth-Century Afghan Historians and the Fate of Afghan
Historiography
5. Comments: So YAMANE (Osaka University)
6. Closing address: Koji MIYAZAKI (Vice President, TUFS)

18:00~ Reception at University Restaurant

The Participants are required to contact with the office before November 5th.

Field Science Research Center, ILCAA

Telephone: 042-330-5600

Fax: 042-330-5610

E-mail: afghan_exhib@aa.tufs.ac.jp

Registration Form

- Symposium and reception
- Symposium
- Reception

Name :

Organizations :

E-mail or telephone number :